

市民の皆さん **目を見まして下さい**

川合善明市長は皆さんを裏切ったのです!!

川合市長は法律家でありながら市民への裏切りを承知で **有力者 金井眞一郎**（川合よしあき後援会高階地区後援会長）と手を組んだ
（株カナイ消防機材会長）

本年10月に川合市長による官製談合を告発した市民団体・コレクト行政！連絡協議会は川合市長の盟友・金井眞一郎会長に対しても刑事告発をしていた。さいたま地方検察庁への告発主旨は、(株)カナイ消防機材の実態のない文具店名目で本社を設置・営業している都市計画法違反である!!

存在を無視した「川合・金井」の癒着が悪事の始まり・両者による許されない市民騙しのプレーが開始された!!

川合善明氏は市長になることだけが目的だった
なんら具体的な施策も展望もなかった男は、後援会の有力者らに利益を誘導することによって、自らの地位を確保するだけを考えてきた。市民を無視し、裏切り、名誉を満たすことのみを終始してきた川合市長8年間の行跡である。

川合善明氏が立候補の公約に掲げた
市長の給与・退職金20%カットは「二期目のみだった」

平成21年6月5日の本会議で川合市長の提出した「市長の給与20%・副市長の給与10%をカットする条例案」が可決した

ところが…この給与をカットする条例は、あくまで一期目に限ったものである。市民からの疑問を確認するべく本紙が、川越市役所職員課に確認をしたところ「カットは一期目のみで、現在は通常通りの支給額になっている」とのことであった。この一件は、川合市長のずる賢（かしこ）い市民騙しであった。無投票当選となった二期目になり、彼はこそ給与を元に戻していたのである。さらに一期目の任期満了後、川合市長は減額されたとはいえ2316万6800円の退職金を受け取っている。果たして、それだけの金額を受け取るだけの実績が川合市長にはあったのか。市民への奉仕の精神を「とつ」の昔に失くした偽善者の身勝手さに空いた口が塞がらない。市民の存在など屁とも思わぬ「偽善者」これが川合善明市長の実態なのだ。

骨太宣言
本紙の取材で1月の市長選に立候補する渋谷実氏は「市長の退職金制度は廃止する」の宣言つひさぬ。

《川合・金井》市民騙しの個人プレーは、市民の尊厳を覆す市民に対する詐欺行為だ!

何故…市街化調整区域にある(株)カナイ消防機材の土地を宅地並みに扱い、我々市民には厳しく規制するののか!-

川越市民は川合市長の生んだ腐敗体質、露骨な片手落ちの対応には激しい怒りの声を上げている。